

**2024 年度実施「授業についてのアンケート」
自由記述欄の意見・質問への回答**

人間福祉学科の学生の皆様

「学生による授業アンケート」へのご協力ありがとうございました。今後の学科の教育の質の向上に活かせる貴重なご意見・ご要望をお受けいたしました。以下、人間福祉学科の授業で実施したアンケートに対して寄せられた意見・要望に対して回答いたします。

(1) 「ときどき、学生の私語が目立つのでできれば注意して欲しい。」

回答：私語によって学習が妨げられることがないように教室管理を行うという姿勢を教員間で共有します。

(2) 「調整期間の出席をとるのはやめて欲しい。抽選で落ちて後から授業に参加した人が不公平だと思う。」及び「登録期間中に出席を取らないでほしい。不公平だと思う。」

回答：大学設置基準で定められている通り、登録調整期間中も授業期間内であるため、出席は確認する必要があると考えています。履修ガイドの履修規定にも書かれておりますので、ご確認ください。他方で、初回授業で課される課題等の扱いについては、初回授業後に履修登録を行った学生が不利益を被ることないように、学科内で情報共有を行い、検討を行っていきたいと思います。

(3) 「授業や期末試験等に関係のない余談話は、なるべく避けてほしい。授業料が高額なので、それに見合った有意義な授業を徹底してもらいたい。」

回答：余談にはラポール形成の意図があったり、実は授業の内容と関連していたりと、担当教員が何らかの意図をもって話している可能性が考えられますが、より教育効果の高い授業内容となるよう努めます。

(4) 「16 回目の講義は予備日のはずなのに、16 回まで授業をしているのを改善して欲しい。本来は 15 回がテストだと思います。」

回答：本学の講義科目において、2 単位を取得するには、15 回分の授業時間と 60 時間の自習時間が必要となります。したがって、15 回目に期末試験を行うと、15 回の授業時間が確保できなくなるため、期末試験は 16 回目以降に行う必要があります。

(5) 「非常勤の講師にも休講補講連絡のやり方や講義時のトラブルの対応（機器の接続不良など）について周知してほしい。」

回答：世話役教員が中心となって、非常勤教員への情報の周知に努めます。

(6) 「授業後の課題は出し忘れてしまう可能性が多々あるのでできれば授業内で課題を

出したいです。」

回答：＜福祉専攻より＞シラバスの様式にも示されているように、授業は、授業時間中の学習と授業時間外の学習（予習・復習など）で構成することが大学設置基準で定められています。必要に応じて授業時間以外の時間に取り組む課題が課されるのはそのためです。

＜心理専攻より＞授業時間外の時間も単位取得に含まれている学習時間であるため、授業外で取り組む課題が課されることがあります。スケジュール管理をしっかり行い、課題を出し忘れないように努めていきましょう。